

## 大石幼稚園保護者意見交換会メモ

事 案：みなみ保育園と大石幼稚園の今後について

と き：平成 31 年 4 月 18 日(木) 午後 1 時 22 分～午後 2 時 38 分

と ころ：大石地区防災センター 2 階会議室

参加者：大石幼稚園保護者 10 名

概要：

あいさつ

- ・昨年 9 月に大石幼稚園、みなみ保育園の保護者からもご意見をいただいた。
- ・本日（4/18）大石幼稚園、4/19 にみなみ保育園の保護者に説明し、ご意見を伺い、4 月 24 日には、地域のご意見も伺う予定。
- ・新年度も始まり、大石幼稚園にも新たに入園された方もみえることから、改めて説明等させていただき、新入園の方々からもご意見等をいただきながら、今後の方向性を定めていきたい。

【資料に基づき説明】

**Q：年少児の保護者であるが、入園の際にこのような説明はなかった。「こども園」の話は知っていたが、「（こども園を）いつから始める」とは聞いていなかった。**

子どもの発達がゆっくりであり、少人数でゆったりと過ごすために入園した。このまま 3 年間保育していただき、ここで卒園したい。環境も変わることになると思うので、不安である。大石幼稚園が無くなることはショックである。

↓

A：昨年度も「（こども園を）いつから始める」という話はせず、地域や保護者の意見を聞いてきた。「こども園」は 1 つの策として話をした。

「いつから」ということは、ここで決めるものではない。一番早く「来年」とか、「再来年」とか、「現在の年少児を 3 年間保育してから」とか、保護者や地域のいろいろな意見をお聞きし、総合的に考えていきたい。

ただ、「こども園」とするのであれば、「今から 5 年先に」ということは、難しいと思う。今後園児が増えたら良いが、そのような要素も少ないことから、この状態で園の存続は難しいので、一緒に考えていきたい。

先月（H31.3）で休園した漕代幼稚園は、休園が決定してから、入園募集は行わず、その時の在園児が卒園するまで存続させた。結果、この 3 月、5 歳児 3 人で卒園となった。これは、「集団」の観点は実現できないが、保護者が望まれた形であった。

**Q：「こども園」にすることは、「人数が少ない」ということで決まるのか？下の子がいる人も多い、休園と決まると今後は、入園させないことになるのか？それでは地域の衰退につながるのではないか。**

↓

A：休園が決定した後に入園を受け入れると少人数化がどんどん進んでいく。意見としてはお聞きするが、「一度入園してしまうと、その後「こども園」に移るのことは辛い」という話も出ると考える。

**Q：大石幼稚園、みなみ保育園ともに土砂災害等の危険区域であれば、このままだちらの園も存続させることはできないのか？また、逆に大石幼稚園で「こども園」を実施することはできないのか？みなみ保育園は園庭も教室も狭いのではないか。**

**経費もかかると思うが、そういう所にお金を使ってほしい。**

↓

A：みなみ保育園の教室も園庭も基準は十分満たしている。

大石幼稚園の教室は、0～2歳児保育に対応していないので改修等が必要となる。また、0～2歳児の食事は、自園調理が必要となるので、調理室を設置しなければならない。施設の大規模改修が必要で、かなりの経費がかかると思う。

最終的に急傾斜地でずっと保育を行うことはないと思う。次に向かって計画も立てていかなければならないと思う。

**Q：みなみ保育園で「こども園」を実施することや、その後は、どこへ建てるか等、計画について、今は白紙ということか？「一時的にみなみ保育園で実施し、また次は違う場所に建てる」ということになると、子どもが振り回されることになる。**

↓

A：いろいろな見方があると思う。「集団」の観点からも、同じ地域の子ども達が、同じ部屋で過ごし、保育を受け、同じ小学校に入学していくということも1つの考え方である。

**Q：「大人数が良い」とは限らない。私は、Iターンでこの地へ来たが、「少人数が良い」。これでは、少子化対策や過疎対策にもならないのではないか。そのような意見も知ってほしい。**

**Q：年少児の保護者であるが、慣れない環境で泣いている子も多い。次々に施設が変わると子どもが一番かわいそうで不安である。「ずっと一つの園で慣れていきたい」という思いも知ってほしい。**

**施設の場所が決まってから、「こども園」とはならないのか。**

↓

A：場所としては、仮に南小学校等も考えられる。全国の他地域では、幼小連携の観点から小学校と「こども園」を一緒にやっている例もある。

施設の前に休園の問題を考えなければならない。幼稚園が無くなる前に形を変えて再スタートという方がよいと思う。地域にとっても「無くなる」より、「新たに始まる」という形の方がよいのではないか。

**Q：「こども園」になると実際の降園時間やクラス、先生の数等はどのようになるのか？昼食のメニュー**

は別々になるのか等、資料の表で見ているだけでは分からないので、詳しく教えてほしい。

このような小さな疑問も理解した上で判断していきたい。

↓

A：津市（白山、香良洲）の「こども園」も視察等した。また、庁内に保育士と幼稚園教諭等で構成するプロジェクトチームを設置し、専門的に様々な分野別に検討を進めている。

「こども園」になると「今と何か違うのか」、「どのような運営になるのか」等についての方向性等は、7月頃までには固まるので、飯南・飯高の保護者に説明する予定をしている。お時間をいただけるなら、同様の内容の説明を大石地区でも行いたいと思う。

また、疑問に思われること等があれば、随時メモ等を幼稚園に届けてほしい。それらをまとめてQ & A等の形でみなさんにもお知らせすることで共有等させていただきたい。

**Q：「こども園」にするか、どうかについては、いつ頃決めるのか？**

↓

A：仮に来年4月から実施する場合は、例年の募集が10月であり、ともなう広報等も逆算すると、6月初頃には決めないといけない。

**Q：大石幼稚園の子どもが移動する形になる可能性が高い。地域からは、「少ない人数なので一緒にやればい」という意見も出るかもしれない。地域の意見も大事だが、当事者である大石幼稚園の（保護者の）意見を大切にしてほしい。**